

金浦瓦版

編集・発行 放光院護持会

発行日 2021. 2. 28

令和3年2月7日（日） 放光院護持会役員・運営委員会開催される



護持会で令和3年度中に、「88ヶ所石仏巡りの日」に取り組むことが確認され、幟旗（製作済み）やガイドブックの作成・ガイドの確保と研修についてその準備や進め方について話し合われました。



案内板が遠くから見えない
また、増設が必要

風雨雪により大師座像等の首が欠落しているものが17体以上確認
できます



多くの方に、「88ヶ所石仏巡り」を呼びかけて来訪してもらうには、参道整備や石仏や祠（ほくら）の修繕・案内板の設置などが必要です。衣川護持会長さんから環境整備に必要な事柄や経費・見積についてお話がありました。護持会の会計は潤沢でなく、大師祭の運営で手一杯というのが偽らざるところです。今後、寄進や寄付、労力奉仕等近郷の皆様

のご厚情におすがりできれば幸いです。その節には、ご理解・ご支援のほど宜しくお願いいたします。

今後の維持管理につきましては、88ヶ所石仏巡りはもと

より、放光院の整備計画が課題になっています。

護持会総会 2021. 3/14日（日）am10時より
令和3年度春の大師祭は 4/21（水）ですが、実施の有無はコロナ禍の影響で検討中ですが、昨年の護摩預かり分の護摩祈祷もありますので、その辺を考慮しながら総会で決定されると思います。

境内石仏祠の瓦棒葺きの
屋根に上塗りペンキ



宝山の展望台につながる車両通行可能な
既設登山道の整備



祠の屋根や
下地の補修

